

## 2018 年度大会(東北)学術講演会若手優秀発表賞

2018 年 11 月 21 日

日本建築学会農村計画委員会

2018 年度第 2 回農村計画委員会本委員会において、以下の 6 題を  
「2018 年度大会(東北)学術講演会若手優秀発表賞」とすることを決定しました。

講演番号 6004

中村友美 君

地域の記憶継承のための物的・空間的条件と地域活動の検討と実践  
戦後の移転集落、沖縄県読谷村 K 集落を対象に

講演番号 6007

片桐彩 君

集落構成における殖民区画の影響に関する研究  
北海道ニセコ町を対象として

講演番号 6047

梅津綾 君

「最も美しい村」連合の基準評価と農村観光空間  
日本とフランスの加盟農村を事例対象として

講演番号 6058

小林純 君

地方小都市の地域定住からみた脇町山間地域の地域維持に関する考察  
脇町 HOPE 計画関連研究のフォローアップ

講演番号 6062

江端木環 君

地域資源の差異性から見る地域構造の把握と活用に関する研究  
大阪府岬町深日地区におけるまちづくりに向けた基礎調査

講演番号 6100

斉応涛 君

「旧村」と「新村」の関係性からみた中国・伝統的村落の居住維持の可能性  
陝西省関中地域霊泉村を事例として